

発達障害児を支えるネットワーク協議会の 取り組み（成果）

事業名	目的	内容
地域実態調査	課題を確認するための地域実態調査	市民3,000人へのアンケート調査、関係者6グループへのフォーカスインタビュー調査
人材育成	身近な地域で過ごすための理解者、協力者の育成	発達障害児支援ボランティア養成講座
モデル事業	身近な地域での居場所としてのモデル事業	親にとって身近な敷居の低い場所での障害の有無にかかわらずに過ごせる居場所づくり（予定）
普及啓発	発達障害の正しい知識の普及と理解の促進	講演会の開催、ラッピングバス、パンフレット、コミュニケーションボード等の作成
障害児支援情報共有システム構築事業	切れ目のない一貫した支援のために支援の情報を関係機関で共有	相談や教育に役立つ情報を保存し、保護者が所持する個別支援手帳の作成
特別支援教育連携事業	保健、医療、福祉、教育、就労等の連携を図り、支援会議開催と課題の協議	「気になる段階」からの支援、家族支援等をめざす事例検討会の開催